

公表令和 4年 3月 22日

事業所名 エミオン西町

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2		・コロナ渦の事もあり、対面での療育にならないように、席を離して設置しています。	工作物の整理の頻度を増やし、見やすい空間を目指します。
	②	職員の配置数は適切であるか	7				
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6		1	・スロープの設置を行なっていません。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7				
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			7	・行なっていません。	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			・継続研修を年4回以上設定しております。	コロナの情勢が落ち着き次第、外部研修にも積極的に参加し、資質の向上に努めます。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			・ノートや連絡ツール(電話、メール、LINE)を用いてお子様の様子をお知らせしています。日々の記録や面談を基に作成しております。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7				
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			・興味を持てるプログラムを中心に、積極性を取りこぼさないように設定しています。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7			・長期休暇には普段の日程で行えないような、1日で長時間掛ける作業を取り入れて、飽きせず様々な経験を味わってもらえるように設定しています。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			・集団活動は、行なっておりません。	コロナウイルスが落ち着いたら、共同制作や合同制作など、考えてみんなで作り上げる活動を取り組んで行ければと考えています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7				

	⑩⑪	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7				
	⑫	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7				
	⑬	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7				
	⑭	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	7			・自立支援と日常生活の充実のための活動や、創作活動、余暇の提供を混ぜながら行なっています。	スタッフもお子様たちとの関わりも増えてきましたので今後も組み合わせながら支援を行なっていきます。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑮	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7				
	⑯	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	1		・下校時間の確認では子どもたちの自主性を尊重する支援として、時間割を直接みせてもらうことにしたり、保護者様に確認を徹底し、お迎え時間など漏れが無いようにしております。	
	⑰	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				・該当児受け入れ無しのため、未記入多数。	
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	2		・児童発達支援センターなど関係機関とも情報を共有し、相互理解に努めております。	
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7				
	⑳	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1		・児童発達支援センターの方に来所や電話でお話をして助言を受けております。	今後の活動に活かせることを積極的に取り入れて行ければと考えています。
	㉑	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			7	・ありません	
	㉒	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		1	6		時間が合う限り参加したいと考えております
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7				
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2	1	・必要に応じて行なっています。	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			・契約時に行なっています。また、法など改定に伴って変更した際には追加で説明、同意を得ています。	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	2		・随時面談、もしくは電話などのツールで行なっています。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	2	・コロナ禍もあり、保護者同士の交流の場の設定を控えています。	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7				
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7				
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	7				
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7				
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			7		
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7				
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			・年度3回以上を目標に行なっています。	
	④⑰	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			・研修や委員会の設置を行なっています。	
	④⑱	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7				
	④⑲	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	3		・個人情報として保管しております。	
	④⑳	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。